



オヤジが奮闘しました! 第41回沖縄県還暦軟式野球大会優勝報告

7月5日(土)から20日(日)にかけて行われた第41回沖縄県還暦軟式野球大会において、糸満市のチームである噂のダイヤモンドが見事3回目の優勝を果たし、その喜びを報告するため、8月6日(水)関係者らと市役所を訪れました。チームを代表して上原健さんは「糸満の先輩に追いつけ、追い越せの精神でやってきたことが、優勝という結果につながっていると思います」と喜びを語りました。



ようこそ糸満市へ! 網走市・厚木市青少年交流会

8月5日(火)から4日間、糸満市と友好都市を締結している北海道網走市、神奈川県厚木市との青少年交流事業が行われ、8月7日(木)には、両市の交流団員が当銘市長の元へ訪問しました。訪問の際に、各市の交流団員から「糸満市の好きな伝統文化を教えてください」、「市長は沖縄戦についてどう感じていますか」など、当銘市長へさまざまな質問が行われました。



沖縄県・那覇市と一緒にPR WBSC U-18 野球ワールドカップ開催

9月5日(金)から14日(日)にかけて行われるラグザス presents 第32回 WBSC U-18 野球ワールドカップの開催にあたり、8月12日(火)、沖縄県庁で沖縄県・那覇市・糸満市が共同記者会見を行いました。糸満市では、横断幕の設置、フライヤーや特製うちわの配布などによる機運醸成事業のほか、市内中学生と各国の選手が交流する国際交流事業、野球教室などが行われる予定です。



前回に続き、今回も東之平が勝利! 大里区大綱引き

五穀豊穡や家内安全などを祈願する大里区大綱引きが8月17日(日)、高嶺郵便局前的大通りで行われました。2年に1度、旧暦6月25日の六月カシチーに合わせて行われる大綱引きは、区民が東之平と西之平に分かれて勝負。全長約110メートル、太さ約60センチの綱を老若男女が力いっぱい引き合いました。真の勝者となる1本目の新綱では、熱戦の末、前回に続いて東之平が勝利しました。

身に付けよう ライフジャケットに 海知識 水難事故防止市民大会

7月1日(火)から10月31日(金)まで、水難事故防止運動が展開されるにあたり、7月29日(火)に美々ビーチいとまんで水難事故防止市民大会が行われました。同大会では那覇海上保安部によるライフジャケット着用方法の説明が行われたほか、当銘市長や伊集糸満警察署長らが、ビーチを訪れた人たちにパンフレットを配布し、マリネジャーを行う際の注意点を伝えました。



地域のあゆみを受け継ぐ 座波字誌発行報告

座波字誌発行委員会が字誌の発行を報告するため、7月30日(水)に市役所を訪れました。字誌は座波の歴史などを後世に残すことを目的に、地域の歴史や拝所、門中、年中行事、住民の生活などの情報が集録されています。事務局の金城勇さんは「無事に発行できて大変うれしいです。多くの人が字誌を読んでいただいて、地域の歴史・文化を後世に残してほしいです」と発行の喜びを語りました。



県内最高のマンゴー!! 第18回マンゴーコンテスト受賞報告

第18回沖縄県マンゴーコンテストが中央卸売市場や沖縄県庁県民ホールで行われ、有限会社コーラルファームの杉本翔哉さんが最優秀賞、縁's Farmの山城裕樹さん、真吾さんが優秀賞に輝き、その喜びを報告するため、7月30日(水)に市役所を訪れました。杉本さんは「まさか自分がという思いでしたが、5年以内に最優秀賞をとりたいという目標を達成できてよかったです」と喜びを語りました。



日本の伝統に触れる 親子能楽教室

7月28日(月)から行われた親子能楽教室の最終日となる8月1日(金)、シャボン玉石けん くくる糸満でお稽古発表会が行われました。同教室では、能楽に関する説明や能面体験、扇子の絵柄を自身で描く体験や仕舞と言われる演舞の稽古が行われました。発表会を終えて、島田梨瑚さんは「先生は優しく面白かったし、発表会も緊張したけど、上手にできたので良かったです」と話しました。

